

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準に基づき指導訓練室等のスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に基づき職員の配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関前に階段や段差などがあるが、現在ご利用されているお子さんには支障はあまり見られない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		目標設定はされているが、全職員がきちんと把握できてはいないと感じる。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者アンケートを行ない、保護者等の意向を把握していく。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホ	○			ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後実施できるよう努める。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナのため外部研修はあまり出来ませんでしたが、内部研修等虐待防止やスキルアップ研修を定期的に行い学べる機会を設
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもや保護者からのニーズや課題に合わせ作成をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			職員で話し合いのもと計画・立案をしている。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体		○		具体的に示せている部分もあるが全部の項目に対してはできていない部分もある。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画に沿った支援を行っている。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員同士で集まり、活動プログラムの立案を行っている。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月間予定表を作成し、固定化しないようイベントや作業スキル向上のプログラムを設定している。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントに基づき各児童に応じた集団・個別活動を計画し作成している。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に申し送りを行い、支援内容・役割分担を確認している。

17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日支援の終了後の打ち合わせ等で情報共有も行っている。
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の活動日誌や日計表を用いて日々の支援内容を共有し、支援の検証、改善に努めています。

	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的(半年に1度)に計画書の見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当職員が必ず参加している。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			状況に合わせて関係機関との連携を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	該当となる利用者さんがいない為、今後必要があれば体制を整えるよう努める。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	該当となる利用者さんがいない為、今後必要があれば体制を整えるよう努める。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			状況に応じて情報共有をおこなっている。
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	移行に向けた情報共有は行えていなかったため、情報共有していくよう努める。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	必要があれば、助言等を受けている。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後は検討していきたいと思う。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○	市内では放課後等デイの協議会がない。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や必要時に保護者と話す機会を作り、共通理解・情報交換を行っています。
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	今後は検討していきたいと思う。	
保護者への説明責任等	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時・必要時には説明を行っている。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			支援計画の説明を行い、保護者から同意を得ている。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から相談があった際には、助言や支援を行っている。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	不定期ではあるが、保護者交流会は開催している。

	35	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談があった場合は適切に対応している。	
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月会報を発行し、活動の様子を発信しています。	
	37	個人情報に十分注意しているか	○			保管場所・期間なども注意して管理しています。	
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードを使ったり、マンツーマンでわかりやすく話をするなどの配慮を行っており。	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後は地域の方も招待できる行事を検討していきたいと思います。	
	非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			○	マニュアルの策定はしているが、保護者等に周知はできていないので、今後は周知していく。
		41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練・防災訓練を年2回行っている。
		42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			利用前にてんかん等の状況確認を行っている。
		43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者からの情報提供のみで、医師からの指示書はもらっていない。
44		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			会議内でヒヤリとした内容などは周知をして気をつけるように共有している。	
45		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部・内部含めて研修を定期的に行い、学べる機会を設けている。	
46		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			該当となる利用者さんには了解を得て支援計画書の記載と身体拘束の同意書に記載している。	